

車いす用ボンベ架 KF-25 説明書



車いすへのボンベ架取付け作業につきましては、専門知識と技術を持った販売店にご依頼ください。

取付け使用が可能な車いす

日進医療器（株）製の下記車いす（機種）に装着して使用できます。

ウルトラシリーズ

自走用

NA-U1 / NA-U2W / NA-U2W・BG

介助用

NAH-U1 / NAH-U2W

座王Xシリーズ

自走用

NA-X521W

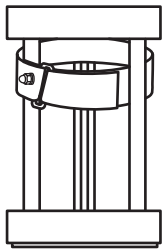
介助用

NAH-X521W

パーツ一覧

ボンベ架 KF-25 を取付部品として購入いただいた場合は、下記のパーツがセットになっています。

パーツ一覧



ボンベ架本体
× 1



ステー × 2



六角穴付ボタンボルト
(M6 × 20) × 1



スプリングワッシャー
(M6) × 1



クランプ
× 1



ゆるみ止め袋ナット
(M6) × 1



平ワッシャー
(M6) × 2

注意事項



組付けの際の注意事項

- 全てのボルト・ナットは、ゆるめに締めながら組付けてください。ひととおり組みあがってから、最後に全てのボルト・ナットを固く締めてください。
- 部品には一部鋭利な部分がありますので、怪我をしないよう充分に気をつけながら組み立ててください。
- 組付けの際は、車いすの駐車ブレーキをかけた状態で作業をしてください。
- 万が一、部品に不足や不具合がございましたら、お買い上げの販売店にお申し出ください。



使用の際の注意事項

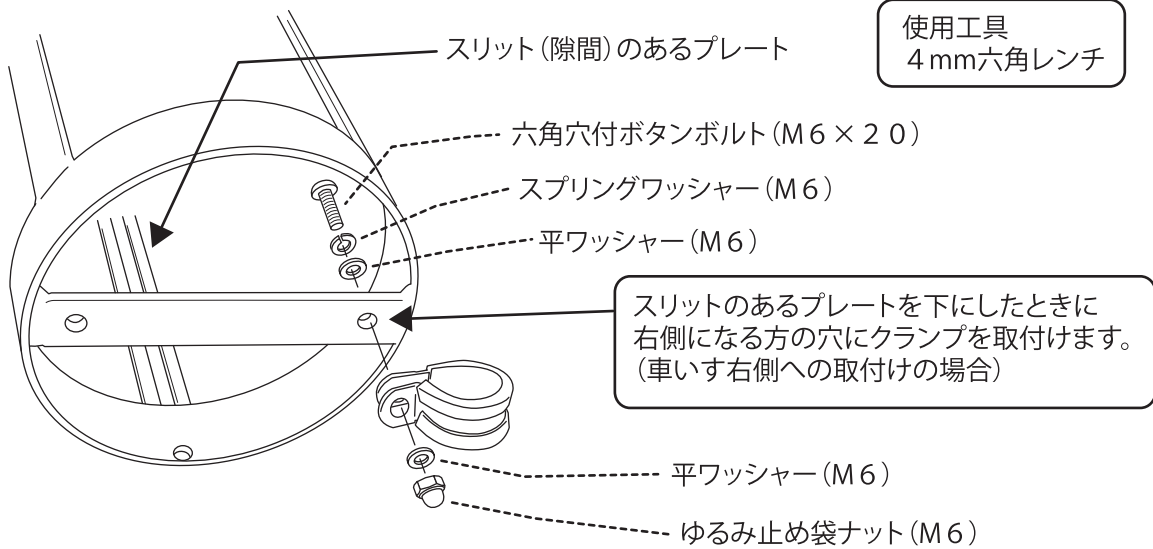
- ご使用前には必ず各部のネジのゆるみや、各部の亀裂・破損等がないか点検してください。不具合のある状態で使用しないでください。
- 本製品に合わないサイズのボンベを無理に装着して使用しないでください。
- ボンベを装着した車いすは後方転倒しやすくなります。使用の際には、後方転倒に十分注意してください。乗車者様の車いす操作に不安がある場合は、介助者が目を離さずにサポートをし、事故防止に努めてください。



重量 3 kg 以上のボンベをボンベ架に収納する場合は、ボンベ架を装着していない側のティッピングレバーに転倒防止装置（別売）を装着し、必ず転倒防止装置を使用してください。

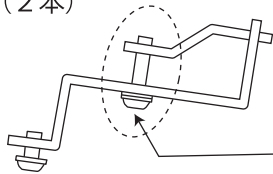
組立て・取付けの手順（車いす右側への取付け）

1 ボンベ架本体の底面にクランプを取付けます。



2 ステアを車いすの右側フレームに装着します。

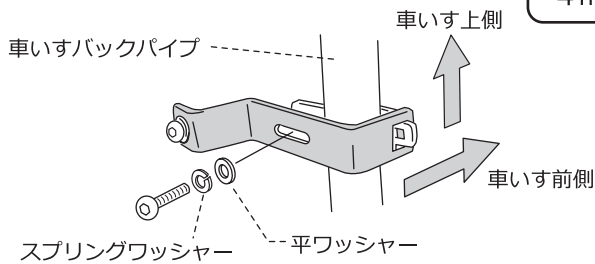
ステア（2本）



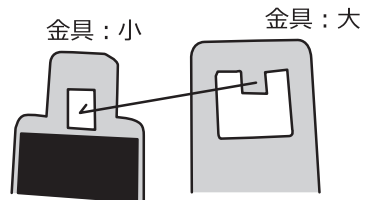
使用工具
4 mm六角レンチ

4 mmの六角レンチを使用してこの部分のボルトをはずします。

車いすバックパイプにステアを取付けます（はずしたボルトを再度組付けます）



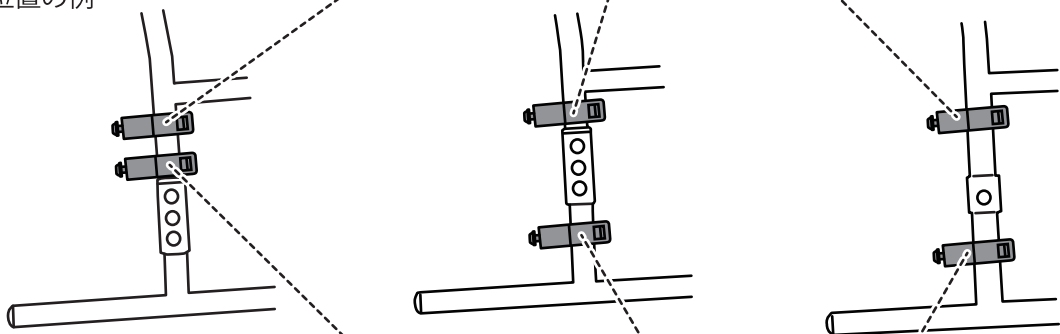
使用工具
4 mm六角レンチ



クランプステアの大きいほうの金具のでっぱりが、小さいほうの金具の穴にしっかりとハマって固定されていることを確認してください。

ステア組付け位置

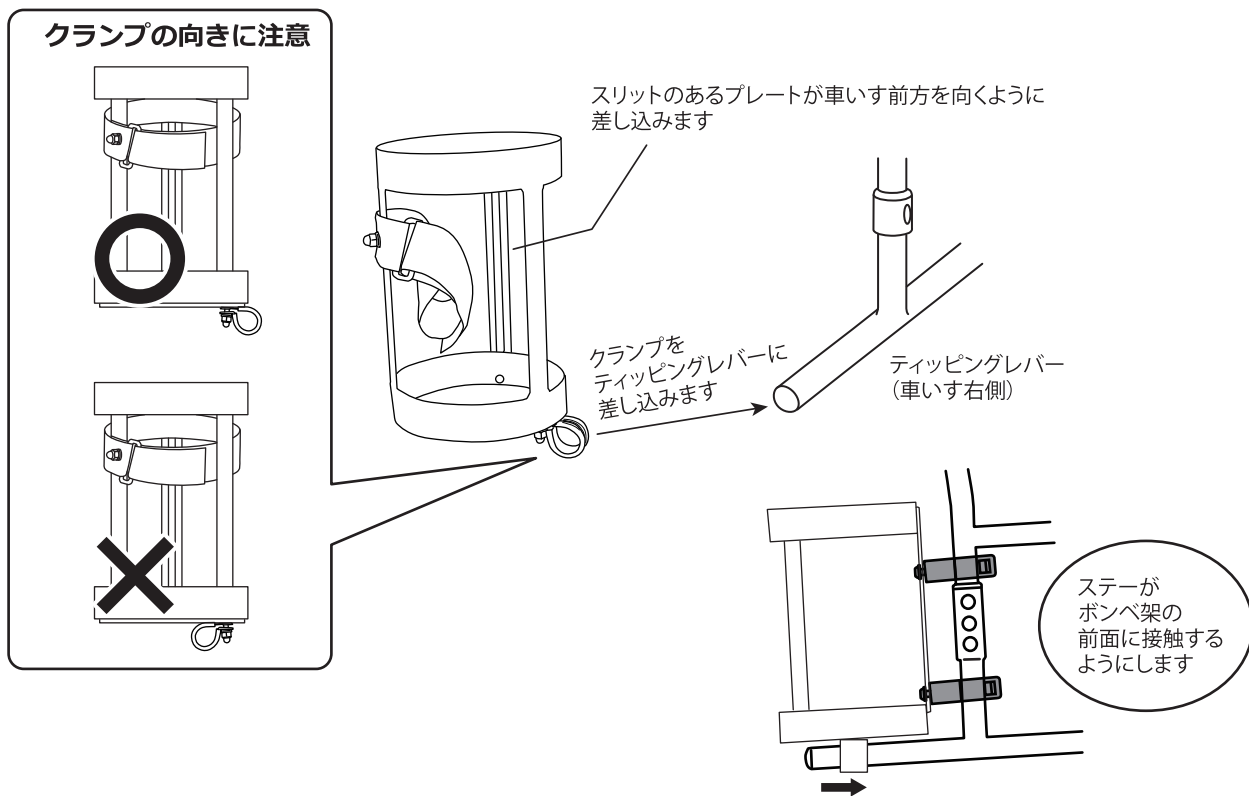
組付け位置の例



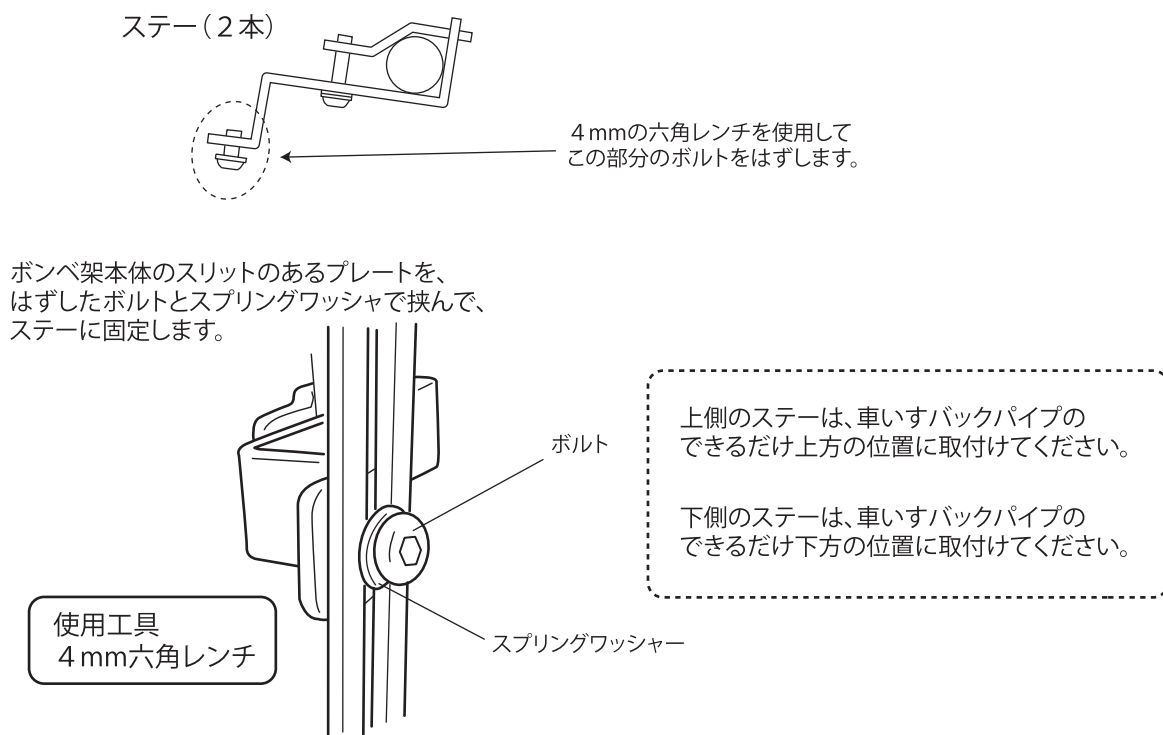
一方のステアは、取付可能な範囲で、できるかぎり高い位置に組付けします

一方のステアは、取付可能な範囲で、できるかぎり低い位置に組付けします

3 車いす右側のティッピングレバーにボンベ架本体を差し込みます。



4 ステーとボンベ架本体を連結させます



5 全ての各ボルト、ナットをしっかりと締めなおして、確実に固定します。

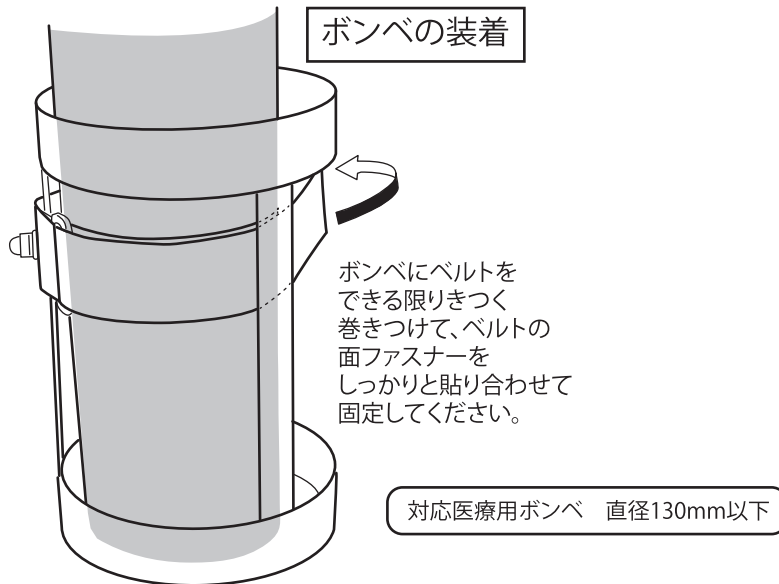
- ステーの締め込み
- ステーとボンベ架本体の連結
- クランプの締め込み

使用工具
4 mm六角レンチ / 10 mmスパナ

車いす左側への取付けについて

P 2～P 3に記載の組み方を左右逆にすることで、車いすの左側に取り付けることができます。

ポンベの装着方法



重量 3 kg以上のポンベをポンベ架に収納する場合は、ポンベ架を装着していない側のティッピングレバーに転倒防止装置(別売)を装着し、必ず転倒防止装置を使用してください。

製品の廃棄方法

ご不用となった製品を処分される場合の廃棄方法につきましては、お住まいの自治体のルールに従ってください。

日進医療器株式会社

〒481-8681 愛知県北名古屋市沖村権現3 5番地の2
TEL <0568>21-0635(代) FAX <0568>23-2787